

Special Tango Live

Leonardo Bravo 近藤久美子
guitar violin

2018 10月21日(日)

開場 14:30

開演 15:00~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3500円+2drinks order

CAFE BEULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



レオナルド・ブラーボ

アルゼンチンが世界に誇るギタリスト。国立ロサリオ大学芸術学部音楽学科修了。ギタリスト、作曲家として数々の賞を受賞。演奏家としてアルゼンチンを始め南米、北米、ヨーロッパでコンサートを行う。03年来日、04年に日本デビューリサイタル、翌05年ギターソロのコンサートツアーを行い高評を博す。国内でギターソロ、デュオやアンサンブルで演奏を行う他、アジアを中心に北米、南米の国々で活動を展開する。2009年、米国マーシャル大学よりジョン・エドワード特別芸術賞を受賞。2010年、レオナルド・ブラーボタンゴ楽団を結成。2011年よりタンゴの歌詞についての講座を開始する。これまでに独奏、二重奏のCDをリリースする他、指揮者、ディレクター、共演者として多くのCD制作に携わる。中でもCD "El entrevero" と "El alma en la raiz" はイギリスとフランスのギター誌で高く評価されている。2008年、ギターを学ぶ人のための作品集"五つの小品"をフォレストヒルエディションより、2013年タンゴ名曲編曲集を現代ギター社より出版。レパートリーはクラシック、アルゼンチンタンゴおよびフォルクローレ。とりわけ祖国の音楽であるタンゴ、フォルクローレに造詣が深い。



近藤久美子

東京音楽大学卒業。タンゴヴァイオリンを神野肇、フェルナンド・スアレス・パス両氏に師事。西塔祐三とオルケスタ・ティピカ・パンパを経て、バンドネオン奏者・小松亮太ユニットの主要メンバーとして活躍。これまでにホセ・コランジェロ、オスバルト・ベリンジェリ、ビクトル・ラバジェン、マリア・グラニャ、ファンホ・ドミンゲス、アメリータ・バルタール、ギジェルモ・フェルナンデスなどタンゴ界のビッグアーティストと共演。タンゴ界以外では、大貫妙子、杏子、国府弘子、榎原敬之、宮沢和史、ミルバ、渡辺美里などとライブやレコーディングで共演。